

高知県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

令和5年7月発行 第62号

医師の業務のタスク・シフト/シェアについて ～ 現行制度で実施できること 薬剤師・コメディカル編 ～

医師の長時間勤務を改善する方策として、医師の業務の中で他職種が行うことができる業務を分担してもらうことで、医師の負担を軽減させるタスク・シフト/シェアが注目されています。もちろん職種ごとに分担できる業務は限られていますし、その行為を行うために研修を修了する必要があるものもあります。先月紹介した看護師に引き続き、今号では現行制度の下で医師から他職種へのタスク・シフト/シェアが可能な業務のうち薬剤師や、診療放射線技師などのコメディカルスタッフに関する業務例を紹介いたします。

薬剤師

- 手術前：患者の服用中の薬剤、アレルギー歴及び副作用歴等の確認、術前中止薬の患者への説明、医師・薬剤師等により事前に取り決めたプロトコルに基づく術中使用薬剤の処方オーダーの代行入力
- 手術中：麻酔薬等の投与量のダブルチェック、鎮痛薬等の調製
- 手術後：患者の状態を踏まえた鎮痛薬等の投与量・投与期間の提案、術前中止薬の再開の確認
- 病棟等：病棟配置薬や調剤後の薬剤の管理状況の確認、高カロリー輸液等の調製、配合禁忌の確認
- 事前に取り決めたプロトコルに沿った、処方された薬剤の投与量の変更等
- 薬物療法に係る治療スケジュール、有効性及び副作用等の患者への説明
- 効果・副作用の発現状況や服薬状況の確認等を踏まえた服薬指導、処方提案、処方支援 など

診療放射線技師

- 撮影部位の確認・検査オーダーの代行入力
- 放射線造影検査時の造影剤の投与、投与後の抜針及び止血
- 血管造影・画像下治療（IVR）において、医師の指示の下、カテーテル及びガイドワイヤー等の位置を医師と協働して調整する操作
- 放射線検査等に関する説明、同意書の受領 など

臨床検査技師

- 心臓・血管カテーテル検査、治療における直接侵襲を伴わない検査装置の操作<超音波検査や心電図検査、血管内の血圧の観察・測定等>
- 病棟・外来における採血業務（血液培養を含む検体採取）
- 血液製剤の洗浄・分割、血液細胞（幹細胞等）・胚細胞に関する操作
- 輸血に関する事項（輸血療法や輸血関連検査の意義、輸血後の副作用等のリスク等）の説明と同意書の受領
- 病理解剖 など

医師事務作業補助者

- 診療録等の代行入力（電子カルテへの医療記録の代行入力、臨床写真など画像の取り込み、カンファレンス記録や回診記録の記載、手術記録の記載、各種サマリーの修正、各種検査オーダーの代行入力）
- 各種書類の記載（医師が最終的に確認又は署名することを条件に、損保会社等に提出する診断書、介護保険主治医意見書等の書類、紹介状の返書、診療報酬等の算定に係る書類等を記載する業務）

医師から他職種にタスク・シフト/シェアを行うには、基本となるプロトコルの作成が不可欠です。患者さんへ、よりタイムリーに医療提供ができるよう、事前にプロトコルを取り決めることが大切です。また、国の規制改革により、対象業務の拡大が本格的に進められていますので、今後の状況を注視していきましょう。
※実施可能な業務の詳細は、「現行制度の下で実施可能な範囲におけるタスク・シフト/シェアの推進について」（令和3年9月30日厚生労働省医政局長通知）や、厚生労働省「医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会」資料等でご確認ください。



高知県イメージキャラクター「くろしおくん」

社会保険労務士や医業経営コンサルタントからのアドバイスも無料で受けられます！

高知県医療勤務環境改善支援センター

（事業受託者：一般社団法人 高知医療再生機構）

TEL 088-822-9910

平日 8:30 ~ 17:15 まで

ホームページ <https://www.kochi-mrr.or.jp/kinmukankyoukaizen>

E-mail kinmukankyoukaizen@kochi-mrr.or.jp

勤務環境の
ことならお任せ

